

原子力災害広域避難計画を策定

新たな原子力災害に備えて

本市は、福島第一・第二原子力発電所から半径三十キロメートル圏内に位置しており、新たな原子力災害の発生に備える必要があります。市は、平成二十六年三月に策定した市地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、市外への広域避難などの応急対策を迅速に実施

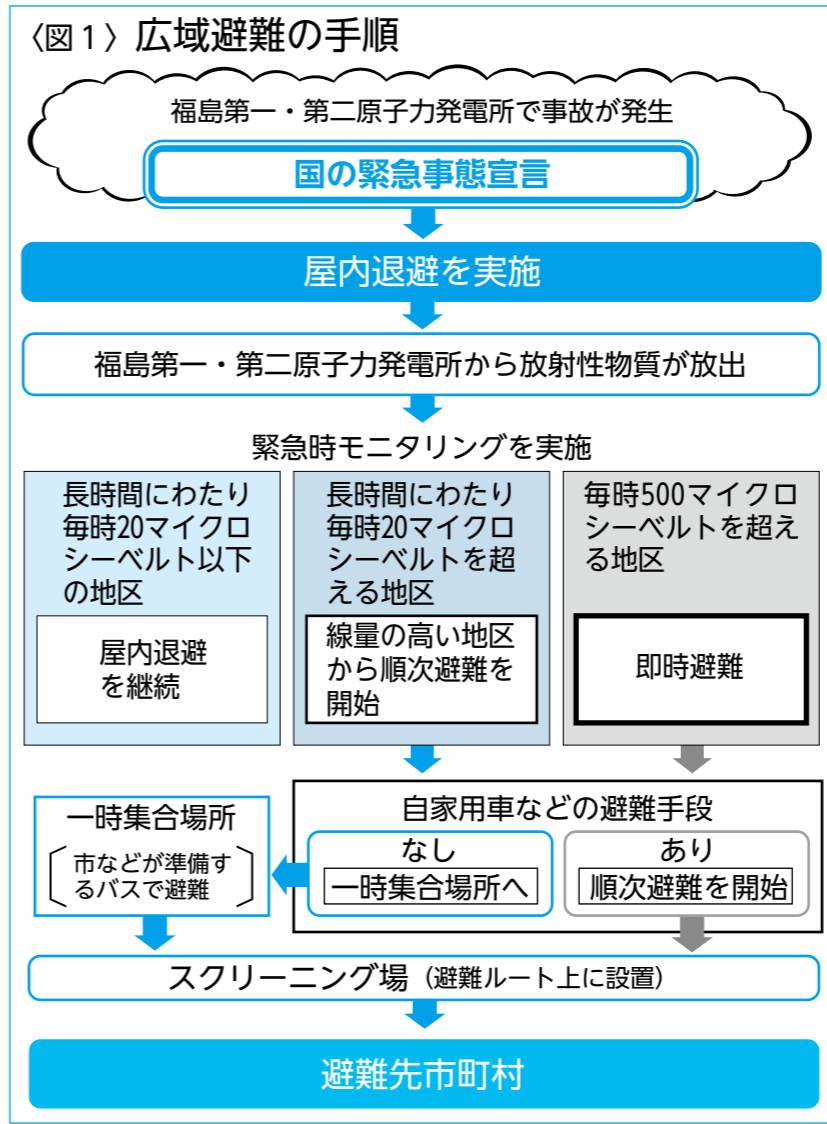
することを目的に「市原子力災害広域避難計画」を策定しました。避難の手順や避難先市町村などを掲載

第二原子力発電所での事故などによる単独災害や、地震・津波などの複合災害を想定し、市民の皆さんへの情報伝達体制や広域避難の手順（図1）、避難先となる市町村のほか、避難先での支援体制など、原子力災害対策の基本事項を掲載しています。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市は今後、広域避難先となる、茨城県内の市町村等と、具体的な避難ルートや避難先の施設などについて協議を進め、詳細が決定次第、市民の皆さんへお知らせします。

お問い合わせ
原子力対策課
☎22・1204



本市の活性化や高齢者等の支援に関する協定を締結

2月18日、市と(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ヨークベニマル、(株)イトーヨーカ堂は「地域活性化包括連携協定」を締結しました。本市の観光振興をはじめ、いわき産品の販路拡大や食育・健康増進、さらには暮らしの安全・安心に関することなど、相互の連携を図りながら、地域活性化や市民サービスの向上を図っていきます。

また同日、(株)セブン-イレブン・ジャパンと「いわき市の高齢者等の支援に関する協定」の締結も行いました。高齢者等の見守り活動や急病・虐待等を発見した際の連携など、相互に協力しながら、地域福祉の向上を目指していきます。



市内セブン-イレブンオーナーの皆さんらが出席した高齢者等の支援に関する協定締結式

5/6(金)~7/20(水) 久之浜・大久地区で乗合タクシーの実証運行を実施

都市計画課総合交通対策担当 ☎22-1120
同地区は、高齢者の増加や震災後に新たな住宅地が形成されたことなどにより、通勤や通学、通院、買い物などに伴う移動需要の変化が予想されます。

このことから、地域の需要に適した公共交通を構築するため、同地区にお住まいの方を対象に、乗合タクシーの実証運行を行いますので、ぜひ利用してください。

- ▶実施期間 5月6日(金)~7月20日(水)
 - ▶運行形態 ①定時定路線型運行（通学や通勤など）
②予約型運行（通院や買い物など）
 - ▶運行区域 ①=同地区全域 ②=同地区全域と四ツ倉駅・草野駅周辺
 - ▶運賃 ①=中学生以上300円、小学生150円、未就学児無料 ②=中学生以上300円~700円、小学生半額、未就学児無料
- ※利用方法など詳しくは、市ホームページやお知らせ回覧をご覧になるか、同課へお問い合わせください。



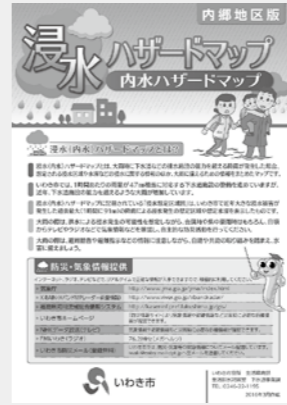
内郷地区版 浸水（内水）ハザードマップを配布

下水道事業課計画管理係 ☎22-1195

近年、局地的な集中豪雨により、全国的に浸水被害の危険性が高まっており、市は、大雨時の浸水想定区域図や、大雨に対する日頃の備えなどを記載した「浸水（内水）ハザードマップ」の作成を進めています。

今回、内郷地区版が完成したことから、4月下旬に対象世帯に配布するほか、市ホームページでも公開しますので、活用ください。

なお、他地区版についても、作成し次第、配布・公開します。



こんにちは市長室から ⑫



市制施行50周年、さらなる50年に向けて！

いわき市長 清水 敏 男

平成28年度は、本市が誕生して50周年の節目の年となります。これまで、幾多の困難を乗り越え、故郷の発展にご尽力いただいた先人の思いを引き継ぎ、東日本大震災を経験して今を生きる私たちは、復興を必ずや成し遂げ、自信と誇りを持って未来を担う後進に「ふるさといわき」を継承していかなければと強く感じています。

ハード面の復興は着実に進ちょくし、昨年

の防災集団移転促進事業の宅地引き渡しに続き、先月には災害公営住宅の全てが竣工、入居可能となり、土地区画整理事業についても、県内初となる被災市街地の宅地引き渡しが始まり、来年12月までに完了する見込みです。

今年度は、復興の先を見据え、いわき創生総合戦略で目指す「市民からも市外からも選ばれるまち」をいかに創るかの初年度となることから、市の組織を、新・市総合計画改定後期基本計画に掲げる「共創と共有」「選択と集中」を具現化するための体制としました。

今年10日、市制施行50周年記念のメイン事業となる「いわきサンシャイン博」のオープニングイベントが開催されます。私たちの故郷をもう一度見詰め直し、素敵なおところをどんどん磨き上げ、発信していきましょう。